

2023(令和5)年度 はばたきの郷 八王子自立ホーム事業報告

令和6年3月31日 現在

I 総括

(※文章中の年号表記は一部を除き和暦(令和)で表記)

1 新型コロナウイルス感染症対策と生活

コロナ禍での施設運営は、4年目となった。国内では令和5年5月より、5類感染症への移行がなされ、社会的にも新型コロナへの対応は緩和されてきている。しかしながら、新型コロナへの感染者、インフルエンザ、その他の感染症の流行なども重なり、そうした状況は施設運営にも影響した。

八王子自立ホームとしては利用者の高齢化、重度化、要医療化を背景に、「重症化リスクの高い障がい者の生活施設」との認識から、「利用者、職員の生命と健康とともにその生活と権利を守り、感染者を一人も出さないこと」を掲げ、感染防止対策の取り組みを継続している。外出や面会等を徐々に再開する上では、個々の健康状態を確認し、感染対策等に取り組みながら行う一方、定期的なPCR検査や抗原検査、ワクチン接種などを実施し、日常的に利用者、職員の健康状態を把握することに努めてきた。

今年度の状況では、利用者については、令和6年3月5日(火)に、自立ホームでは初めて陽性者が確認された。その後、3月10日(日)までの短期間に、利用者、職員で9名が感染する事態となった。対応にあたっては、訪問診療医(クリニックグリーングラス)の協力のもと、感染症対策の元での「陽性者の回復」と「感染拡大防止」のため居室対応によるゾーニング、ガウンテクニックによる対策等を実施した。(健康観察期間として3月5日(火)～18日(月)で対応を行い事態は収束した。)

その他、職員については7月下旬～9月上旬、2月下旬～3月などの新型コロナの流行期には断続的に陽性者が確認された。なお、職員の家族等が感染または濃厚接触者になるなどした場合も含め、自宅待機や出勤を控える対応を実施した。

陽性者が確認されている間(健康観察期間)は、ホーム内での様々な活動も控えているが、普段はそれぞれの利用者が、買い物や外出、実家帰省などを活発に行う様子も見られている。コロナ禍を経て出来上がってきた生活習慣が定着しつつある。

2 はばたきの郷 八王子自立ホームの運営

「はばたきの郷 八王子自立ホーム」は、その前身である“ケア付住宅”としての「東京都八王子自立ホーム」から2014(平成26)年4月に「障害者総合支援法」に基づく「障害者支援施設」として発展的に築き上げられてきた「重度の身体障がい者」を中心とした生活支援施設である。

その施設の運営管理にあたっては、1976(昭和51)年に「全国身体障害者療護施設協議会」(現在の「全国身体障害者施設協議会」)が制定している倫理綱領を踏まえて、「障害者の権利に関する条約」の理念を遵守すると共に、「最も援助を必要とする最後の一人の尊重」「可能性の限りない追求」「共に生きる社会の構築」を目指して、「磨く」「食べる」「生きる」といった「はばたきの郷 八王子自立ホーム」の基本理念を実現するため、2014(平成26)年5月22日に職員倫理綱領を策定し取り組んできた。

〔「障がい者支援施設」の運営と利用者支援〕

利用者への援助支援にあたっては「障害者総合支援法」に基づくサービスの提供を行うと共に、これまでの自立ホームの取り組みを基礎に、利用者の個々の状況に応じた援助と支援を行うことに努めた。

利用者の「高齢化」「障がいの重度化」「要医療ケア化」の課題への取り組みとして、利用者のライフステージにおける、より症状が進んだ状態を想定し、利用者のご家族等との関わりや、施設が連携して行う支援体制として「協働支援」の構築に取り組んでいる。今年度は1名の利用者が、ご家族との協働支援からホームの自分の居室で最期を迎えた事例があった。

(令和5年6月 女性利用者 1名)

利用者の活動の中では、対外的な行事、イベント等への参加も活発である。「ふれあい運動会」や「市民ボッチャ大会」、「障害者文化展」など八王子市地域イベントへの参加、作品展や展示会への作品出品、「東京都障害者・障害児施策推進計画」への作品掲載などは活動の達成感とともに、その成果を感じられた一例である。

(1) サービス別 利用者の状況

〔施設入所支援 : 定員 30 名〕

令和5年3月31日 時点での入所利用者 28名 (男性 15名、女性 13名)

年間の平均利用率 89.8 %

- ・ 4月に男性1名が入所
- ・ 6月に女性1名が退所 (死去による退所) ※
- ・ 9月に男性1名が入所
- ・ 10月に男性1名が退所 (入院先の病院で死去)
- ・ 11月に女性1名が退所 (長期入院による退所)
- ・ 12月に女性1名が入所
- ・ 1月に男性1名が退所 (入院先の病院で死去)
- ・ 2月に男性1名が入所

〔生活介護 (通所含) : 定員 35 名 (入所利用 30 名 通所利用 5 名) 〕

入所利用の30名に加え通所利用として1日5名の枠で実施した。

年間の平均利用率 86.3 %

若い世代の利用者も増え、入浴や食事の他、創作活動や外出企画などを行い、活発な活動を行っている。

〔短期入所 : 定員 1 床 および 空床利用短期入所 3 床〕

年間の平均利用率 63.2 %

通所利用、短期入所の受入れについては、ホーム関係者の陽性(疑)者発生に伴う健康観察期間は外部からの受入れを控えたものの、その他は、空床利用などとして利用者を受け入れることができている。

(2) 利用者の障がい状況 (次ページ表参照)

利用者の障がい状況では、加齢とともに身体状況が変化し、機能低下とともに生活習慣や介助方法、支援内容を見直す等の取り組みをすすめている。

利用者の健康診断を5月に実施した。利用者個々の状況では、年齢的な衰えも加わり、身体機能の低下などが進行している状況もみられる。特に、誤嚥性肺炎、季節の変わり目等に長期にわたって体調を崩す、入院加療を要するケースも見られている。利用者の支援内容については6か月ごとのモニタリングを実施している。

(3) 利用者の生活と日中活動

日中活動では、新型コロナウイルス感染予防対策に取り組みながら、外出を伴う活動も少しずつ再開しているが、参加者の体調などに十分配慮して行う事とした。

陶芸クラブや絵画クラブ、パソコン・カメラクラブ、リラックスタイムなどは、「3密」を避けるなど、方法を工夫しながら実施している。

旅行行事は、未だ実施を控えているが、旅行会社の企画を利用した「いちご狩り」体験企画を5月に実施し好評を得た。

また、訪問理美容、訪問販売などの外部のサービスを利用するなどして、内部での活動を充実させてきた。

利用者の自主活動である生活向上委員会の取り組みでは、「多くの利用者が参加できるように」と会議を企画し全体会議での意見交換に臨んだ。また、介護実習生など来訪者との交流や学習会なども企画した。

(4) 支援の体制

職員体制（組織体制、利用者への支援体制）では、昨年度に引き続き、利用者支援のグループ担当制や各種委員会、プロジェクトチームの活動など利用者支援の充実に向けて取り組んできた。

職員の定期健康診断は8月、2月(夜勤業務従事者)に実施した。

参考 利用者・職員の状況(表) (令和6年3月31日現在)

入所利用者の状況(施設入所・生活介護)

性別	人数	障がい(基礎疾患)状況
男性	15	・脳性麻痺 11人 ・脊髄疾患 1人 ・脳梗塞 2人 ・小脳失調 1人 [障害支援区分 6(12人) 5(2人) 4(1人)]
女性	13	・脳性麻痺 8人 ・脳血管1人 ・外傷(頭部外傷, 身体欠損) 2人 ・難病 2人(進行性筋萎縮 1人・レックンゲハゼン病 1人) [障害支援区分 6(10人) 5(3人)]
合計	28	平均年齢(57.8歳) 平均障害支援区分(5.75)

【手帳の状況】	男性	女性	計
「身障」のみ	10	8	18
「身障」「愛」	4	4	8
「身障」「精神」		1	1
「身障」「愛」「精神」	1		1
計	15	13	28

【身障手帳】	男性	女性	計
1級	14	10	24
2級	1	3	4
計	15	13	28

通所利用者登録者の状況（通所 生活介護）

性別	人数	障がい（基礎疾患）状況
男性	4	脊髄損傷 1名 頸椎損傷 1名 脳性麻痺 1名 難病(筋ジス) 1名 [障害支援区分 6 (3名) 4 (1人)]
女性	4	脳性麻痺 4名 [障害支援区分 6 (2人) 5 (2人)]
合計	8	平均年齢 (39.5 歳) 平均障害支援区分 (5.6)

短期入所利用登録者の状況（短期入所）

性別	人数	障がい（基礎疾患）状況
男性	4	脳性麻痺 2名 脳挫傷 1名 脊髄損傷 1名 [障害支援区分 6 (4人)]
女性	3	脳性麻痺 2名 二分脊椎 1名 [障害支援区分 6 (2人) 5 (1人)]
合計	7	平均年齢 (45.5 歳) 平均障害支援区分 (5.9)

職種別職員数（令和6年3月31日現在）

形態	職種	職種の別								合計
		施設長	事務員	サービス 管理責任者	生活 支援員	作業・理学 療法士	看護師	その他	嘱託医	
職員	常勤	1	3	※3(2)	21		1			27
	非常勤・パート		1		4	3	2	7		17
嘱託	常勤				3		2			5
	非常勤								1	1
	派遣				1					1
	合計	1	4	1(2)	29	3	5	7	1	51人

※登録しているサービス管理責任者3名のうち2名は生活支援員と兼務。表ではサビ管1生活支援員2でカウントした。

令和5年度の職員の入退職状況

	令和5年4月1日	採用者数	退職者数	令和6年3月31日	離職率
令和5年度	46	14	9	51	17.6

- ・令和6年3月31日付 退職 6名（正社員3 アルバイト3）
- ・令和6年4月 1日付 入職 3名（正社員3）※アルバイトから正社員へ採用

生活支援員の有資格者人数

生活支援員の有資格者数	介護福祉士 生活支援員 27名中 18名 (66.7%)	令和6年4月1日時点
-------------	------------------------------	------------

II 個別報告

[利用者の生活を支える援助] (表1参照)

1 『住むこと(就寝起床・トイレ・入浴・生活環境の整備・食事など、生活の基盤となる援助)』

① 就寝・起床

深夜の援助は、トイレ介助（オムツ交換含む）や寝返りの援助が主である。現在、就

寝・起床を含め、就寝前に援助を要する利用者は32名(※短期利用者含む)、うち深夜に排泄や寝返りなどの対応を常に必要とする人は18名である。身体機能の低下、褥瘡予防、障がいの二次的な症状(痛みの緩和)への対応など個々の状況に応じた対応を行う。夜間、特段の対応がない方も含め、安全確認等のための定時巡回を行っている。

② トイレの援助

利用者個々の実態に即し、それぞれの利用者の要請に応じて対応する。

留置カテーテルを使用する方、定時のトイレ誘導をする方、オムツ交換を要する方がいる。年齢とともに、泌尿器の機能が低下している状況があり、尿路感染などの症状もみられる。主治医や往診医を定期的に受診し、日常生活では気温や季節の変化、水分補給量などに努めながら、援助に入るようにしている。

衛生用品は、尿とりパットや防水シート、清拭用使い捨てタオル、オムツ、リハビリパンツをホームから提供している。

③ 健康入浴

週3回(月・水・金)を基本に実施している。入浴前の健康チェック、体調確認から入浴後のケア(水分補給、薬塗りなど)も含めて一連の支援を行う。

利用者は各自週2~3回の入浴援助を設定している。入浴は健康を維持する上で重要な要素との認識で取り組んでいる。

利用者個々の身体状況に合わせて入浴方法を調整し、機械浴、チェア浴、介護浴の活用、湯温や浴室温度の環境調整にも配慮しながら、気持ちよく入浴ができるよう取り組んでいる。

④ 生活環境の整備

居室清掃(各室週1回)は基本となる水回りや床の清掃を中心に、平日午前中に集約して実施した。細かな片付けや個別の内容は利用者の予定にあわせて実施した。

共用部分は、敷地内の環境整備も含め、担当職員による実施の他、業者による定期清掃で実施している。

⑤ 健康管理

医務室を中心に利用者の日常的な健康相談や体調管理を行っている。体調不良になった利用者を早期に発見し、適切な医療機関につなげられるよう取り組んでいる。

利用者の健康診断を5月に実施した。(立川中央病院附属健診クリニック 巡回健診)

日常的には、月一回の体重測定、定時の水分補給、食事状態などを定期的にチェックし健康管理の指標としている。また、利用者、職員による全体研修(ミニ研修)の機会を毎月1回設け、健康管理に関わる学習会を実施した。

職員の健康診断を8月に実施した。(八王子健康管理センター 検診車)

⑥ 通院

嘱託医：医療法人社団永生会クリニック 0(ゼロ) 赤川立樹医師 (令和5年4月より)

通院に付き添いを要する場合や日常的な医療的ケア(薬塗り等)については、診断医の指示に基づき、看護師や生活支援員による対応で行っている。利用者の急な体調の変化や緊急時は、協力医療機関の往診、訪問診療を基に対応している。

また、医療機関の選定等を含めて利用者自身の取組みで通院しているケースもある。

〈主な協力医療機関〉

クリニック0（ゼロ）（一般内科※嘱託医）

クリニックグリーンガラス（訪問診療医）

中野間クリニック（泌尿器科※往診医）

豊田デンタルクリニック（歯科※協力医療機関）

八王子市障害者歯科診療（身障歯科）他

⑦ 相談支援

利用者個々の状況に応じ、相談や手続き、連絡調整、助言、代筆等を行った。

〈主な相談内容〉

福祉機器（補装具や日常生活用具など）の購入・修理：各業者

制度や手続きに関すること：東京都、各実施機関、各相談支援事業所など

書類作成など：ご家族（身元引受人）、法定代理人など

⑧ 協働支援

利用者のライフステージにおいて、より症状が進んだ状態を想定し、利用者のご家族等との関わりや施設が連携して行う支援体制として「協働支援」に取り組んだ。

（令和5年度 1件1名）

2 『たべること（食生活）』

食事サービスは、『一富士フードサービス株式会社』に業務委託し、1日3食365日の提供を行っている。

利用者の食事については、医師からの食事指導のある方、嚥下困難への対応については、個別状況に応じた提供を行っている。（食事形態：通常食、刻み、ソフト食、ミキサー・ペースト他）。食事形態の変更については、厨房と自立ホームでの情報共有をしながら行うようにしている。

脱水等を予防するための利用者の日常的な水分補給については、嚥下の困難な利用者には水分ゼリーを提供し、健康維持や体調管理に努めている。

食事委員会では、メニュー構成や食事形態、嗜好などについて様々な意見が出され、季節の食事会のメニュー構成を話し合うなど、利用者の参加の機会とした。

また、利用者への食事提供の状態を把握し、より具体的かつ適切な提供を行うため、委託業者・生活支援・医務・事務の代表者で構成する「厨房事務連絡会」を毎月1回、定期に開催し取り組んできた。

行事食として、「防災訓練の食事会」などの大規模な行事食の他、毎月のイベント食として4～5回程度、選択食や郷土料理のメニューも加えられている。

[厨房業務委託事業者の変更]

令和5年4月から厨房業者『一富士フードサービス株式会社』が営業を開始した。

3 個々の生活の充実と共同活動（表3参照）

（1）各種会議

援助拡大会議（月1回）をはじめ利用者および職員による会議を行い、日常生活や援助の様々な問題について話し合った。情報提供や報告、日中活動（行事等）に関する内容が中心となった。全体での意見をまとめ、共通の認識が得られるよう努めた。

また、会議の冒頭に全体でのミニ研修（健康や生活に関する学習会）を実施した。

（2）各種委員会

施設の運営管理について組織的に対応することを目的に下記の各種委員会を設置して活動を行った。

○ 生活向上委員会

利用者の代表幹事が中心となり、利用者の要望や意見を取りまとめ、援助拡大会議での提案や報告を行った。（月1回 定例会・役員会）

○ 環境委員会・感染委員会

環境委員会では建物の維持管理について、日常の清掃や環境整備に取り組んでいる。感染環境委員会では、新型コロナウイルス感染症発生防止に向けた取り組みをはじめ、インフルエンザ等の流行時期を中心に、年間を通して、感染症対策の注意喚起および館内の環境整備に取り組んだ。

○ 広報委員会

防災委員会からの「防災だより」、八王子自立ホームの「ホームページ」の更新、行事などでの記録（写真や動画）を行った。

広報誌「はばたき」は自立ホームの様子を情報発信する媒体として、利用者家族や関係者、地域住民等へ郵送した。（6月、10月に発行）

○ 陶芸委員会

外部講師を依頼した陶芸クラブを、週に1回のペースで開催している。

陶芸窯の使用にあたっての管理、粘土、釉薬等の管理などを行った。

5年度は、4月に作品展示を行ったほか、館内での展示、外部の展示会等への出品なども行った。

○ 防災委員会

利用者、職員の災害に対する意識を高め、毎月の訓練を計画、実施した。

自立ホーム総合防災訓練は7月27日に実施した。

○ 食事委員会 ※前述参照

○ 日中活動委員会

各企画に実行委員を配置し、活動を企画した。

新型コロナウイルス感染予防対策として、実施方法や内容を工夫するようにしている。

○ 事故等防止委員会

利用者の援助場面や自立ホームの運営場面において日常的に気付いた事柄を「ヒヤリハット報告書」(気づきのレポート)として書き出し、報告することを通して事故防止に努めている。これらの内容は主任会議(兼事故等防止委員会)や援助会議等で議論し、事故防止や、援助・支援の場面に反映している。

(3) 運動活動

利用者の運動活動は「個別運動計画書」に基づき実施した。日常の運動活動としては毎週火、木曜日を中心に活動し、内容は、個々の計画書に基づく立位運動、ストレッチ、機能維持の運動等である。

作業療法士、理学療法士を増員し、毎週月火水木曜日に配置し、個別の施術を実施した。

利用者の嚥下機能低下の予防、改善を目的として、口腔体操や口腔ケアに取り組んでいる。毎日 11 時 40 分から、看護師または生活支援員の声掛けで、利用者全員を対象とした口腔体操を実施している。また、毎食後の口腔ケアを徹底することにより虫歯予防、歯周病対策を行っている。

(4) テーマ別日中活動

年間計画に基づき毎月の活動日を設定しながら、以下の活動を実施した。

① 外出企画 : 個別の買物外出や少人数での外出。個々の要望に応じ、買物外出などホームの職員でできる範囲での対応となった。

② 洋裁クラブ :

・ ミシン裁縫、洋裁を実施。めいめいに自分の作りたいものを制作した。

③ ボッチャ活動 : 外部の体育施設を利用して、「ボッチャ」に取り組んだ。

また、個人やチームで外部の大会などにも参加した。

・ 第 7 回 東京ボッチャ選手権大会 BC1 クラスに利用者 1 名が個人参加 (第 1 位)

・ 第 19 回 関東ボッチャ選手権大会 BC1 クラスに利用者 1 名が個人参加 (第 2 位)

・ 八王子市「市民ボッチャ大会 2023」にチームエントリーし決勝トーナメント進出

④ 陶芸クラブ (月 4~5 回) : 外部講師(陶芸家)による陶芸教室を開催

・ 第 52 回花の器コンテスト (公募展) にて利用者作品が優秀賞を受賞

・ 八王子市障害者文化展「感じたままに伝えたい」へ陶芸作品を出品 (12 月)

・ 同 文化展にて、共同作品モザイク画『(新)未来』が「奨励賞」を受賞

・ 共同作品モザイク画 4 部作『四季』が東京都が発行する『東京都障害者・障害児施策推進計画 (令和 6 年度~令和 8 年度)』の冊子の裏表紙写真に採用

⑤ 写真部

・ 行事や活動の記録(写真・動画)と整理、展示を行った。

見学者や来所者などホームを訪れた様々な方に、ホームの様子を伝えた。

⑥ 市民センター、体育館等の公共施設を活用した日中活動

床清掃等でホーム内のスペースが使用できない場合等、外部の資源を活用した活動を企画し実施した。

(5) リラックス活動タイム

利用者が日中、居室でポツンとすごされている状態をなくすこと、寝たきりや褥瘡を予防することを目的として取り組んでいる。利用者同士の交流、軽い運動活動、テレビ視聴、入浴の順番待ち、水分補給などを月、水、金、土日も含め実施した。なお、活動内容を充実させるため、作品づくりなどの企画も実施した。

(6) 行事（季節の行事）（表3参照）

新型コロナウイルス感染予防のため、年間計画で予定したものうち、「旅行行事」や「大規模行事」の実施は見送った。

「旅行行事」の代替としては、旅行業者の手配により、現地農園から出張した果物狩りを自立ホームに再現した「いちご狩り」（5月・3月）を実施した。また、陶芸部のメンバーが作成した「茶碗」を使用した「茶碗完成記念茶会」（7月）は新たな試みであった。

内部行事では、総合防災訓練（7月）を短縮日程で実施したほか、「クリスマス&忘年会」（12月）「新春の集い」（1月）などの恒例行事を実施することができた。

4 通所利用（生活介護）

通所利用者のニーズは、入浴や食事、創作活動、運動等が主なものである。

1人あたりの利用は週1～5日であり、1日あたり3～5名の方が利用しており、利用率も上がってきた。（前年比）

また、特別支援学校（高等部）からは来年度以降の通所利用希望者が見学に訪れるなど、今後の利用に向けたニーズを伺っている。

ホームの通所利用では、入浴、食事、創作活動などのテーマ活動のほか、個々の予定で過ごす時間があることも特徴である。

5 短期入所（短期入所）

新型コロナウイルス感染症予防対策の影響はあるものの、リピーターで毎月利用する方も増えている。新規の利用問合せもあるため、面談や見学などを通じて利用につながるよう取り組んでいる。

空床利用の短期入所も受け入れるなどし、利用率も上がってきた。（前年度比）

6 建物管理（表2参照）

建物管理については、改築後の使用開始から10年目となり、各設備の消耗品の故障や交換の事例が出ている。

大規模な修繕は、厨房機器（冷蔵庫、食器消毒保管庫、食洗機、その他）の入替、新規導入（4月）、スタッフルーム書庫のスプリンクラー設置（9月）、館内無線LAN工事（3月）を行った。

既存設備では経年劣化による故障により、設備の入替等の事例が発生している（居室エアコン、トイレ便器他）

館内各所の軽微な故障等については随時対応した。

太陽光発電設備については、令和5年3月の工事竣工後、国(経済産業省)や電力会社(東京電力)等への諸手続きを経て、7月に使用を開始することができた。天候や日照時間などに影響されるが、1日の電力消費量の20~30%程度を賄うことができている。

7 防災(表3参照)

防災訓練(自主訓練)を、事業計画に基づいて毎月実施している。

「防災だより」を定期的に発行し情報提供や防災意識の啓発を行っている。7月27日には、恒例の「自立ホーム総合防災訓練」を短縮日程(1日間)で実施した。

8 研修・見学(表3、4参照)

(1) 利用者を対象とした研修

利用者の生活向上を図り、日常生活に関わる内容で設定した。主に、毎月の援助拡大会議での全体研修(ミニ研修)として、身近な感染症や健康管理に係る内容で学習会を行った。

(2) 職員を対象とした研修

- ・令和5年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修に職員1名が参加した。
- ・他施設見学として、11月に施設見学(2か所)を実施した。また、東社協身障福祉部会従事者研修での研修会(施設見学、意見交換)
- ・生活支援員の支援グループによる「職員グループワーク研究」を企画し、2月に内部での発表会を行った。

(3) 見学および外部からの研修などの受入れ

入所、通所、短期入所等の利用問合せのケースは9件であった。

特別支援学校からの実習受入の相談、問い合わせも寄せられている。うち1名が令和6年4月から利用開始となった。

実習受入では、社会福祉士養成課程の実習受入(2件2名)、介護福祉士養成課程の実習受入(4件10名)を受け入れることができた。

9 苦情解決

自立ホームでは、利用者からの問題提起や要望などを積極的に受け止めるため、全入所利用者や職員で構成する「援助拡大会議」の中で議論を尽くすことにより、問題の解決に取り組んでいる。

また、苦情解決については苦情受付窓口の他、第三者委員による毎月1回の苦情相談日を設定し実施した(苦情件数は0件)。第三者委員は、苦情だけでなく、利用者の方が気軽に話すことができる相談相手ともなっている。(苦情解決第三者委員:山田卓評議員)

10 事故防止(ヒヤリハット・事故の報告)

(1) 東京都および八王子市へ報告した事例(0件)

利用者支援における重大事故に該当する事例はなかった。

(2) ヒヤリハット・事故報告

利用者の生活支援において、ヒヤリハットや重大事故に至らない事故等については、日常的に「気づきのレポート」として活用すると共に、それらの事例分析と対策を行い、再発予防に取り組んでいる。

(令和5年度 事故報告： 48 件 ヒヤリハット： 22 件)

事故報告の主な内容 (①服薬関連 ②機器(カテテル、ウロパック等)の取扱い ③ 利用者の負傷 他)

ヒヤリハットの主な内容 (①立位、座位、歩行不安定等での怪我のおそれ ②薬の不備 他)

1.1 地域との活動・ボランティアの受け入れ

新型コロナウイルスの影響もあり、ボランティアの受け入れ等を控えている。

地域との取り組みとしては、地域の桑の実子ども会の資源回収への段ボールの提供や、設備や場所の提供(掲示板、町会防災倉庫の設置)を行っている。

町内会からは、敬老の日にあたり75歳以上の利用者4名に、お祝いをいただいている。

1.2 利用者への虐待防止の取り組み

平成28年12月20日の全体会議で策定した「はばたきの郷 八王子自立ホーム障がい者虐待防止対応マニュアル」に基づいて取り組んでいる。

1.3 「八王子自立ホーム人材育成プロジェクトチーム」の取り組み

職員を安定的に確保し、組織体制を強化していくこと、さらに、将来の中長期的な視野に立って人材を育成していくことを目的としている。

職員定数に対し過員配置ではあるが、職員の確保については困難な状況が続いている。

外部研修の受講は、オンライン型の研修や集合研修の形式で行われているが、支援現場の職員体制の調整が困難なこともあり、研修への参加が難しい状況である。

1.4 「利用者の生活を支える援助支援のあり方改善プロジェクトチーム」の取り組み

「利用者の生活を支える援助支援のあり方改善プロジェクトチーム」として援助業務の様々な課題に取り組んできた。

○「自立ホームの大規模行事の実施について」の検討を行い、コロナ禍を経ての、日中活動の活性化と地域社会とのつながりに取り組む「フェスタ!はばたきの郷」を企画し令和6年5月の開催に向けた準備を行った。

○ 職員の研修の一環で、「職員グループワーク研究発表」を企画し年間を通じての取り組みと2月には内部での「全体発表会」を開催した。

1.5 令和5年度「福祉サービス第三者評価」の受審

評価機関 一般社団法人みんなの力 (八王子市千人町)

・ 契約日 (11月6日) ・ 利用者、職員説明会 (11月28日)

・ 経営層自己評価(12月13日提出) 職員自己評価 (12月13日提出)

- ・利用者調査（12月5日）、訪問調査（12月20日）
- ・調査結果のフィードバック（3月18日）

1.6 新型コロナウイルスの影響と感染予防の取り組み

本年度も引き続き、日常的に感染防止対策に取り組んでいる。

令和5年5月、政府より5類感染症への移行が示され、社会の状況も変化してきた。

八王子自立ホームとしては、「重症化リスクの高い利用者が生活する施設」との認識の下感染予防を継続しながらホームでの活動に取り組んできた。

(1) 感染症予防対策

- ・感染症予防に基づく、手洗い、うがい、マスクの着用、手指の消毒、テーブル・手すり・ドアノブ等の消毒、検温、1日2回の一斉換気を実施。

[新型コロナウイルス感染予防対策]

- ① 外出は各自が感染予防の意識と取り組みを行い行動する。
- ② 利用者家族等の面会は事前予約の上で館内は30分程で行う。
- ③ 通所利用・短期入所利用の休止（利用者、職員等に感染者等が発生した場合）
- ④ 体調不良者、感染等が疑われる場合の職員の出勤自粛、自宅療養
- ⑤ 利用者の日中活動は規模や内容の工夫および変更を行い実施
- ⑥ 大規模行事（旅行、自立ホームまつり等）は実施を見送り

(2) PCR検査の実施

- ① 東京都による「障害者支援施設等の従業員に対するPCR検査の重点実施」に基づく、施設従業員のPCR検査を毎週実施。（週1回）（令和5年4月～令和6年3月）

また、「障害者支援施設等における集中的検査」に基づき、施設従業者への抗原検査キットによる定期検査を実施。（週1回）（令和5年4月～令和6年3月）

- ② 東京都による「令和4年度障害者支援施設等における新型コロナウイルス感染症対策強化事業」を活用し、全利用者（入所・通所・短期）を対象としたPCR検査を実施した。（6月）

上記①、②を含むの東京都の新型コロナ対策事業は令和6年3月をもって終了となったことに伴い、施設での定期検査も終了とした。

(3) 新型コロナウイルスワクチン接種

政府の方針に基づき、ワクチン接種を実施した。

	実施時期	方法	対象者
2023年春接種	6月	施設で集団接種	利用者等
2023年秋接種	10月	施設で集団接種	利用者等

- ・施設での集団接種は「クリニック グリーングラス」へ依頼し実施
- ・従業者については、居住自治体からの案内に基づく、一般接種会場での受診

(4) 新型コロナウイルスの感染状況

令和5年度については、令和6年3月に利用者に初めて感染（陽性）者が確認された。

特に3月5日～10日までの1週間では利用者、職員9名が次々と感染が確認される事態となった。(3/5(火)～18(月)健康観察期間として感染拡大防止策を実施し収束)

職員については、7月下旬から9月上旬、また、2月～3月の時期には感染者が確認されていた。

陽性者が出た場合の療養期間等の取扱いについては、東京都の「感染者の療養期間の考え方と濃厚接触者の取扱いについて」(令和5年5月8日以降の取扱い)を基に、本人の状況を確認しながらの対応としている。

① 本人、家族がPCR検査・抗原検査を受診したケース

本人もしくは家族等に体調不良者があり、PCR検査等を受診した場合は、症状の有無にかかわらず結果が判明するまでの間、管理者の指示による自宅待機とした。

② 家族に新型コロナ陽性者がある場合、濃厚接触者として自宅待機

③ 本人が新型コロナウイルス陽性

医療機関での診断、都の示すガイドラインに基づき、自宅療養を実施した。

(表1) 援助実施状況

援助実施状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考		
起床・就寝	就寝・起床介助	28	28	28	28	27	27	28	24	26	26	27	27	・入所・短期入所	
	寝返り	15	15	15	15	14	14	15	11	13	13	14	14	寝返り、トイレ対応、オムツ・パット交換 等	
排泄	排尿	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22		
	排便	23	23	23	23	22	22	23	19	20	20	20	20		
	ガーテル	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		
	その他※ オムツ等	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19		
入浴	介護浴室	男	5	4	4	4	4	4	5	7	7	5	5		
		女	6	9	6	6	8	6	9	6	10	10	8	8	
	機械 (ストレッチャー)浴	男	11	12	9	11	10	9	8	5	8	8	8	8	
		女	10	10	9	9	6	7	8	7	10	10	8	8	
	機械 (チェア)浴	男	6	6	7	7	7	7	7	6	6	6	5	5	
		女	2	1	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	・利用者状況に応じて複数の浴室を使用
その他	3	3	5	5	5	6	5	3	3	3	1	1	・		
食事	全介助	7	7	8	8	7	7	8	7	8	8	8	8		
	部分介助	7	7	6	6	6	7	7	6	7	7	7	7		
	見守	14	15	15	15	15	15	15	12	12	12	12	12		
	その他	0	0	0											
健康管理	通院(嘱託医)	29	29	29	29	27	27	27	25	27	27	28	28		
	通院(嘱託医以外)	18	18	18	9	8	9	13	13	6	9	9	9		
	緊急通院(等)	0	0	0	1	2	1	4	2	0	0	0	0		
	往診(泌尿器科)	26	29	29	27	27	27	26	19	0	0	0	0		
	往診(ケリソグラス)	91	37	37	86	95	84	86	74	75	80	82	82		
	訪歯科(あじさい歯科)	7	8	8	8	6	1	7	7	7	7	7	7		
	訪歯科(ひまわり歯科)				1			1	1	1	1	3	3		
	入院				1	2	2	2	2	2	2	1	1		
	服薬				28		28	28	28	26	26	26	26		
	新型コウワチン(春接種)							24							
インフルエンザワクチン							24								
利用者健康診断		29											・利用者健康診断(4月)		
生活環境	居室清掃・ケア	29	29	29	29	28	28	29	25	27	27	28	28		
	洗濯	29	29	29	29	28	28	29	25	27	27	28	28		
	その他														
共同活動	テーマ別 活動数	4	5	5	7	3	4	4	4	5	5	5	3	下欄参照	
	参加者数	28	29	29	28	28	28	29	28	27	28	27	28		
	その他														
利用者数 (実績)	施設入所	845	891	855	848	817	804	814	739	805	810	791	837	・月初の登録者数	
	生活介護(通所)	625	735	588	640	681	642	678	624	622	661	627	604		
	短期入所	21	12	22	17	25	11	25	18	33	10	19	17	・短期入所は各月の利用延べ人数	

主なテーマ別日中活動とその参加状況

(数字は参加者数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月						
活動名	開所記念日食事会	28	いちご狩り企画	26	サイエンスーム	3	お茶会	15	お盆企画	12	月見企画	26
					訪問販売ふくまる	28	総合防災BBQ	28				
					パソコンクラブ	7	洋裁クラブ	2				
			カラオケクラブ	6	カラオケクラブ	6						
	陶芸クラブ	8	陶芸クラブ	8	陶芸クラブ	8	陶芸クラブ	8	陶芸クラブ	8	陶芸クラブ	8
	絵画クラブ	10	絵画クラブ	10	絵画クラブ	10	絵画クラブ	10	絵画クラブ	10	絵画クラブ	10
	11	リラックスタイム	12	リラックスタイム	11	リラックスタイム	11					
	3活動	4活動	7活動	6活動	3活動	3活動						
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
活動名	ふれあい運動会	4	訪問販売(エコー)	0	Xmas&忘年会	26	新春のつどい	26	節分企画	26	いちご狩り企画	28
	ポッチャ市民大会	4	生活支援レク企画	11	デイベース外出	3	障害者文化展表彰式	4	ポッチャ	4		
					デイベースXmas	4	町会どんど焼き	2	デイベース外出	3		
	陶芸クラブ	8	陶芸クラブ	6	陶芸クラブ	6	陶芸クラブ	6	陶芸クラブ	7	陶芸クラブ	7
	絵画クラブ	10	絵画クラブ	8	絵画クラブ	8	絵画クラブ	8	絵画クラブ	8	絵画クラブ	0
	4活動	4活動	5活動	5活動	5活動	3活動						

(令和5年度)

(表2)

建物管理関連

項目 月	修繕(既存設備の入替・修繕)		清掃		各種点検		その他	
	実施日	内容	実施日	内容	実施日	内容	実施日	内容
4	25	居室エアコン修理(入替)106号室	24	厨房床清掃・害虫駆除	11	自動ドア点検	3	厨房レイアウト変更工事(令和4年度工事)
	27	厨房機器入替(大型冷蔵庫・食器消毒保管庫・まな板殺菌消毒保管庫・保管庫)			13	消防設備点検		
5	25	食堂ウォータークーラー修理	22	厨房床清掃・害虫駆除	18	東京ガス ガス設備定期点検	27	太陽光発電設備スマートロガー設定
	26	トライブレコーダー取付(2台)			16	車両6カ月点検(ハイエース)		
6	3・9	トライブレコーダー取付(2台)	11	床清掃	12	受変電設備点検	14	太陽光発電システム施設の電力系統との接続試験
			22	敷地内除草、中高木選定	14	太陽光発電システム施設電力系統との接続試験		
7	10	屋外掃除用具キャビネット設置	26	厨房床清掃・害虫駆除	28	" 接続再試験(2時間停電)	28	"
			22	敷地内除草、中高木選定	13	車両12ヶ月点検(日産クリッパー)		
8	17	EV棟 雨樋修理	16	館内マット交換	22	GHP空調 定期点検(事務食堂系統)	13	太陽光発電システム竣工検査(最終)
			31	2F洗濯室乾燥機 修理	26	厨房床清掃・害虫駆除		
9	26	消防設備点検 指摘箇所修繕工事 (スタッフルームスプリンクラー追加・消火器交換)	24	受水槽清掃	1	GHP空調簡易点検(定期メンテナンス)	26	太陽光パネル発電設備 稼働
			25	厨房床清掃・害虫駆除				
10	10	活動室2 平行棒 入替え(1台)	4	床清掃	20	受変電設備点検(年次点検・停電)	なし	なし
			13	床清掃	1	EV点検		
11	17	EV棟 雨樋修理	24	厨房床清掃			31	車両6カ月点検(VOXY)
			31	2F洗濯室乾燥機 修理	28	厨房床清掃・害虫駆除		
12	26	消防設備点検 指摘箇所修繕工事 (スタッフルームスプリンクラー追加・消火器交換)	14	床清掃	27	受変電設備点検	14	建物登記のための測量(譲与建物の登記)
			25	厨房床清掃・害虫駆除	19	機械浴槽・入浴リフト・チェア浴 定期点検		
1	10	活動室2 平行棒 入替え(1台)	5	屋外洗浄(ベランダ・テラス)	14	車検(トヨタハイエース)	なし	なし
			16	屋上給湯器修理(1号機、2号機)	26	消防設備点検・非常用発電機負荷試験		
2	16	リハビリテーブル(2台)納品	23	厨房床清掃・害虫駆除	31	EV点検	なし	なし
			27	敷地内除草	6	車両6か月点検(日産クリッパー)		
3	22	PCウイルスバスター更新(25台)	9	床清掃・教養部窓ガラス清掃	16	受変電設備点検	25・26	館内無線LANアクセスポイント設置工事
			27	敷地内除草	27	EV点検		
4	28	事務所サーバー 入替え工事	1	館内マット交換	7	日立ビルシステム (EV内バッテリー交換)	22	粗大ごみ処分
			25	厨房床清掃・害虫駆除	15	自動ドア点検		
5	24	居室エアコン工事(212号室)	26	館内マット交換	17	受変電設備点検	26~29	玄関横通路 工事
			22	厨房床清掃・害虫駆除	18	EV点検		
6	5	居室用家具(ロチェスト・ワート・ロープ)納品	26	厨房床清掃・害虫駆除	1.29	EV点検(部品交換)	25・26	館内無線LANアクセスポイント設置工事
			28	事務所サーバー 入替え工事	20	天井走行リフト 点検		
7	16	PCウイルスバスター更新(25台)	25	厨房床清掃・害虫駆除	4	受変電設備点検	22	粗大ごみ処分
			28	事務所サーバー 入替え工事	12	業務用洗濯機点検(2台)		
8	8	PHS端末修理(1台)	23	館内マット交換				
			14	会議用テーブル(5台)納品				
9	19	非常用備蓄食 購入(保存年限による入替)						
			23	各所修繕(111横 非常口建具シーリング他)				
10	25	215号室エアコン入替(老朽のため)						
			29	介護ベッド納品(1台)・廃棄(1台)				
11	29	玄関ガラスフィルム張替え 居室窓ガラスフィルム施工(111号室)						

〈令和5年度〉

(表3)

行事・研修・防災・健康管理 他

項目 月	共同活動(行事等)		研 修		防 災		健康管理		その他	
	実施日	内 容	実施日	内 容	実施日	内 容	実施日	内 容	実施日	内 容
4	1 4	一富士フードサービス(厨房業務 営業開 開所記念日食事会・新年度辞令交付式	25	援拡会議 ミニ研修(内部研修) 『連休明けの体調不良』	28	総合訓練(避難訓練) (火災発生→通報・初期消火・避難誘導) 防災委員会 停電時を利用した防災体験活動	28	嘱託医 診療(クリニック0) (協力医療機関) (訪問診療) クリニック・グリーンガラス (往診) 中野間クリニック(往診) (訪問診療) 豊田デンタルクリニック	21 5 9	苦情相談日 訪問理美容 町内子ども会ダンボール回収
	4・11・18・24	陶芸クラブ 絵画クラブ 運動活動・ぶらっと散歩 月・水・金・土・日 リラックスタイム 火・木 OT・PT								
5	9 24 1.9.15.22.30 16.25	いちご狩り カラオケクラブ 陶芸クラブ 絵画クラブ 運動活動・ぶらっと散歩 月・水・金・土・日 リラックスタイム 火・木 OT・PT	23	援拡会議 ミニ研修(内部研修) 『食中毒予防の原則』	23 23	部分訓練 非常放送設備の取扱い(防災ビデオ) 防災委員会	26	嘱託医 診療(クリニック0)	19 3 27 27	苦情相談日 訪問理美容 千人町三・四丁目町会 総会 東京都障害者スポーツ大会(個人参加)
	6 6 22 6・12・20・26 29 29	サイエンスチーム見学(通所) 訪問販売ふくまる カラオケクラブ 陶芸クラブ 絵画クラブ パソコン学習会 運動活動・ぶらっと散歩 月・水・金・土・日 リラックスタイム 火・木 OT・PT								
6	6 6 22 6・12・20・26 29 29	サイエンスチーム見学(通所) 訪問販売ふくまる カラオケクラブ 陶芸クラブ 絵画クラブ パソコン学習会 運動活動・ぶらっと散歩 月・水・金・土・日 リラックスタイム 火・木 OT・PT	27	援拡会議 ミニ研修(内部研修) 『応急救護』	27 27	部分訓練 「応急救護」 防災委員会	23 8 8	嘱託医 診療(クリニック0) 利用者PCR検査(一斉) 新型コロナワクチン2023春接種	16 7 4 17・18	苦情相談日 訪問理美容 町内子ども会ダンボール回収 ボッチャ日本選手権東日本ブロック予選(個人参加)
	11 27 4・11・18・24 31 29	陶芸部茶碗完成記念茶会 総合防災BBQ夕食会 陶芸クラブ 洋裁クラブ 絵画クラブ 運動活動・ぶらっと散歩 月・水・金・土・日 リラックスタイム 火・木 OT・PT								
7	11 27 4・11・18・24 31 29	陶芸部茶碗完成記念茶会 総合防災BBQ夕食会 陶芸クラブ 洋裁クラブ 絵画クラブ 運動活動・ぶらっと散歩 月・水・金・土・日 リラックスタイム 火・木 OT・PT	25	援拡会議 ミニ研修(内部研修) 『熱中症を予防しましょう』	27 25	総合防災訓練(10:00~17:00) 「シェイクアウト訓練」「招集訓練」「避難訓練」 「防災食試食」「応急救護」「起震車体験」 「屋内消火栓」他 防災委員会	28	嘱託医 診療(クリニック0)	中止 5	苦情相談日 訪問理美容
	15 1・7・22・28 10・24 火・木 月・火・水・木	お盆企画(映画鑑賞) 陶芸クラブ 絵画クラブ 運動活動・ぶらっと散歩 OT・PT								
8	15 1・7・22・28 10・24 火・木 月・火・水・木	お盆企画(映画鑑賞) 陶芸クラブ 絵画クラブ 運動活動・ぶらっと散歩 OT・PT	29	援拡会議 ミニ研修(内部研修) 『夏の疲れどこからくる。4つの症状別解消法』	29 29	防災訓練 「防災袋の点検」 防災委員会	8 25	職員健康診断 嘱託医 診療(クリニック0)	18 2 25 13	苦情相談日 訪問理美容 訪問歯科(豊田デンタルクリニック/ひまわり歯科) 町内子ども会ダンボール回収
	19 5・11・19・25 14・19 火・木 月・水・木	月見企画(俳句大会) 陶芸クラブ 絵画クラブ 運動活動・ぶらっと散歩 リラックスタイム OT・PT								
9	19 5・11・19・25 14・19 火・木 月・水・木	月見企画(俳句大会) 陶芸クラブ 絵画クラブ 運動活動・ぶらっと散歩 リラックスタイム OT・PT	11 26	令和5年度 東京都虐待権利擁護研修 (e-ラーニング(8月) オンライン演習(9月)) 援拡会議 ミニ研修(内部研修) 『更年期障害について / 秋なのになぜバテる』	26 26	防災訓練 「居室点検」 防災委員会	22	嘱託医 診療(クリニック0)	15 6 22 2・3	苦情相談日 訪問理美容 訪問歯科(豊田デンタルクリニック/ひまわり歯科) 八王子障害者歯科 東京ボッチャ選手権(個人参加)

〈 令和5年度 〉

項目 月	共同活動(行事等)		研 修		防 災		健康管理		その他	
	実施日	内 容	実施日	内 容	実施日	内 容	実施日	内 容	実施日	内 容
10	7 28 3・10・17・23・30 10・26 火・木 31 月・水・木	ふれあい運動会 ポッチャ市民大会 陶芸クラブ 絵画クラブ 運動活動・ぶらっと散歩 リラックスタイム(レク企画) OT・PT	24	援拡会議 ミニ研修(内部研修) 『若い方も注意が必要な「誤嚥性肺炎」』	24 24 28	総合訓練(避難訓練) (火災発生→通報・初期消火・避難誘導) 防災委員会 八王子市総合防災訓練(情報伝達訓練)	22 12 19	嘱託医 診療(クリニック0) 新型コロナワクチン2023秋接種 インフルエンザ予防接種	20 4 22 随時 8	苦情相談日 訪問理美容 訪問歯科(豊田デンタルクリニック/ひまわり歯科) 八王子障害者歯科 桑の実子ども会廃品回収(段ボール)
11	7 21 7・14・20・27 9・30 火・木 21 月・水・木	訪問販売「ユニクロ」 生活支援レク企画(工作・風船バレー・他) 陶芸クラブ 絵画クラブ 運動活動・ぶらっと散歩 リラックスタイム(レク企画) OT・PT	28	援拡会議 ミニ研修(内部研修) 「福祉サービス第三者評価 利用者、職員説明会」	28 28	部分訓練(防災倉庫の点検) 防災委員会	24	嘱託医 診療(クリニック0)	17 1 24	苦情相談日 訪問理美容 訪問歯科(豊田デンタルクリニック/ひまわり歯科) 八王子障害者歯科*通院
12	14 18 25 6・12・18・25 28 12/29~1/3 火・木 月・水・木	クリスマス&忘年会 デパート外出企画(他施設のXmas企画に参加) デパート Xmas会 陶芸クラブ 絵画クラブ 年末年始体制 運動活動・ぶらっと散歩 PT・OT	26	援拡会議 ミニ研修(内部研修) 『感染症とは何か、どんな病気』	26 26	総合訓練(避難訓練) (IF共用部より出火→通報→初期消火→避難誘導) 防災委員会	22	嘱託医 診療(クリニック0)	14 6 22 10	苦情相談日 訪問理美容 訪問歯科(豊田デンタルクリニック/ひまわり歯科) 八王子障害者歯科*通院 桑の実子ども会廃品回収(段ボール)
1	8 9 16 9・16・22・29 30 12/29~1/3 火・木 月・水・木	千人町三・四丁目町会 どんど焼き 八王子市障害者文化展 表彰式(学園都市センター) 新春の集い 陶芸クラブ 絵画クラブ 年末年始体制 運動活動・ぶらっと散歩 PT・OT	26・30	施設見学(各2名)	23 23	総合訓練(地震訓練) (地震発生→安否確認→ライフラインの点検 他) 防災委員会	26	嘱託医 診療(クリニック0)	19 10 26	苦情相談日 訪問理美容 訪問歯科(豊田デンタルクリニック/ひまわり歯科) 八王子障害者歯科*通院
2	1 1 26 6・13・20・26 1 月・水・木	節分企画 ポッチャ企画(高尾の森わくわく) デパート 外出企画(日の出イオンモール) 陶芸クラブ 絵画クラブ 運動活動・ぶらっと散歩 PT・OT	17 27	(内部研修) 職員グループワーク研究発表会 東社協身障福祉部会従事者会研修(施設見学) 立川療護園 はごろもの音(職員2名参加)		(実施見合せ)	16	嘱託医 診療(クリニック0) 職員健康診断(2回目) (※夜間業務従事者)	4 16 7 16	桑の実子ども会廃品回収(段ボール) 苦情相談日 訪問理美容 訪問歯科(豊田デンタルクリニック/ひまわり歯科) 八王子障害者歯科*通院
3	5 4・19・25 月・水・木	いちご狩り企画(いちご試食のみ) 陶芸クラブ 絵画クラブ 運動活動・ぶらっと散歩 PT・OT	18	令和5年度 福祉サービス第三者評価 フィードバック(評価機関→施設)	26	防災委員会	22	嘱託医 診療(クリニック0)	中止 中止 22	苦情相談日 訪問理美容 訪問歯科(豊田デンタルクリニック/ひまわり歯科) 八王子障害者歯科*通院

〈 令和5年度 〉

(表4)

見学・相談・実習受入 他

項目 月	利用問合せ・見学等		実習受入・その他	
	実施日	内容	実施日	内容
4	なし		4/17～5/11	社会福祉士課程 施設実習 (1名) NHK学園 実習受入
5	24	相談支援事業所(八王子市内) 相談支援スタッフによる施設見学 施設見学		
6	29	八王子東特別支援学校 生徒2名 進路学習として施設見学に来所(教員2、保護者1 同行) 施設見学	なし	
7	10	八王子市在住(男性・20歳・脳性まひ) 将来、施設入所などを検討しており、施設見学を行う 利用相談	7/31～8/9	介護福祉士課程 介護実習(2名) 都立野津田高等学校 福祉科 1学年 実習受入
	13	練馬区在住(男性・49歳・脳性まひ) 将来、施設入所などを検討しており、施設見学を行う 利用相談		
	14	八王子市在住(男性・35歳・脳性まひ) 主たる介護者(父)が入院となり、生活に困っている。 施設入所を希望している。 利用相談		
8	なし		8/21～9/22	介護福祉士課程 介護実習(第3段階) 大原学園 立川校 実習受入 3名
9	なし			
10	なし		10/2～16のうち4日間	介護福祉士実習生 1名(延期分) (大原学園 立川校) 職員採用面接1日体験(1名) 実習受入
11	なし		9～17	介護福祉士課程 介護実習 都立野津田高等学校 福祉科 1学年 2名 実習受入
			11/6～12/21	社会福祉士課程 施設実習 1名 NHK学園
			20	職員採用面接
			23	職員採用面接
			29・30	令和6年度4月採用内定者事務説明会 入職説明会
12	5	八王子東特別支援学校(高等部1年)2名 進路学習での施設見学(生徒2・保護者1・教員1) 見学受入	15・21	利用実習 (八王子東特別支援学校3年生)1名 実習受入
	7	施設見学 来所 八王子市内の事業所(わかこま相談室)より職員3名 見学受入		
	7	八王子市内(女性1名) ショートステイの利用希望者 見学受入		
1	なし		なし	
2	なし		2/13～3/29(3/5～18まで中断)	介護福祉士課程 介護実習(第2段階) 実習受入 3名
			2/19～3/1	実習受入
3	20	羽村市在住(40代・男性・) 脳出血による上肢下肢機能障害あり。 短期入所利用に向けての相談、施設見学 施設見学		社会福祉士課程 施設実習 1名 NHK学園
			3/14	八王子東特別支援学校 3年生 新年度4月からの利用に向けた移行支援会議(1名) 利用相談

利用相談	計 9 件	実習受入・その他	計 8 件
入所関連	3 件	実習受入 社会福祉士課程	2 件 2 名
通所	1 件	介護福祉士課程	4 件 10 名
短期入所	2 件	利用実習	1 件 1 名
その他	3 件	その他 移行支援会議	1 件 1 名

(令和5年度)